

第 64 回あわらし議会定例会一般質問通告一覧

平成 25 年 2 月 26 日

(通告順)

1 吉田 太一 議員 (無党派)

観光まちなみ魅力アップ事業について (答弁を求める者 経済産業部長)

- ・観光まちなみ魅力アップ事業の概要は。
- ・石畳の歩道はどこに作る予定か。
- ・せせらぎはどこに作るのか。
- ・足湯計画の概要は。
- ・足湯の維持管理はどのように考えているのか。

体罰について (答弁を求める者 教育長)

- ・各学校からの体罰の報告は受けているのか。
- ・スポーツ少年団等での体罰の報告は受けているのか。
- ・スポーツにおける指導と体罰の因果関係についての見解は。
- ・学生生活における指導と体罰の因果関係についての見解は。
- ・各学校に対し、体罰についての指導はどのように行ってきたのか。

2 笹原 幸信 議員 (市政会)

災害時の住民の避難について (答弁を求める者 市長)

- ・災害時の住民の避難について、発生時は各区の自主避難場所である集落センター等に一時避難し、災害対策本部が避難勧告・避難指示等を出した場合に拠点避難場所に避難をすることとなっている。しかし、最初から拠点避難場所へ避難すると思っている人が多い。区長及び住民への周知が徹底されているのか。
- ・防災関係の所管課は総務課であるが、拠点避難場所となっている学校、公民館を所管するのは教育委員会である。拠点避難場所の鍵の管理を含め、内部の連携はとれているのか。また、食糧、水、トイレ等は直ぐに手配できるのか。
- ・今の拠点避難場所の設定は、各小学校の単位、或いは地区区長会の区域で設定されているように思うが、近くに他地区の拠点避難場所があるのにもかかわらず、遠方にある指定された拠点避難場所に避難しなければいけないのか。
- ・以前、電柱に海拔を表示すると説明を受けたが、いまだ実施されていない。どうなっているのか。
- ・水防倉庫は、建設課の所管だが一輪車の空気圧など、万一の場合に備え常時使えるように点検を行っているのか。

3 八木 秀雄 議員（真政会）

観光まちなみ魅力アップ事業（まちなみ整備支援）の温泉情緒あふれる華やぎ のまちづくり計画について（答弁を求める者 市長）

- ・平成 24 年 11 月 24 日から観光まちづくり推進会議が 4 回行われているが、主な意見は。
- ・平成 25 年 2 月 12～13 日に金沢市、七尾市に視察を行っているが、参考とすべき点はあったか。
- ・今回の事業で観光にぎわい空間の形成を行うが、温泉街の街路灯 2 0 0 基の更新・新設は含まれているのか。

北陸新幹線開業に伴う J R 芦原温泉駅のダイヤについて

（答弁を求める者 市長）

- ・芦原温泉駅に停車する新幹線は、市として上下何本必要と考えるか。加賀温泉駅と同程度と考えているのか。
- ・J R が新幹線のダイヤ編成を行うが、停車本数を決定する最重点事項は何だと考えているのか。
- ・芦原温泉駅の乗降客は、利便性が悪く年々減少傾向と聞いているが、新幹線開業までに乗降客を増加させる方策、改善策はあるのか。

2018 年福井国体について

（答弁を求める者 教育長）

- ・福井国体では、あわら市も 3 競技が行われるが、当市におけるメリットはどのような事があるのか。
- ・国体で地元選手が活躍することが大切と考えるが、地元開催の 3 競技に地元選手を育成し、出場させるような計画はあるのか。

4 坪田 正武（市政会）

各地区からの要望事項に対する市の対応について（答弁を求める者 市長）

- ・門型側溝等の要望に対し、市の回答は毎回一辺倒である。要望箇所の実態を区長と一緒に現場確認・把握し優先順位をつけ、具体的に回答すべきではないか。

合併10年目になるが、これまでの成果と今後のまちづくりは

（答弁を求める者 市長）

- ・平成25年3月1日で合併10年目に突入する。これまで市長は、大型の公共事業等を実施し、まちづくりを進めてきたが、どの様な成果があったと感じているのか。又、今後のまちづくりをどの様な舵取で進めていくのか。
- ・新幹線開業に向けたまちづくりを進めて行くとしているが、その時点でJR芦原温泉駅前周辺でのグレードの高いイベントを計画し、誘客を図ってはどうか。又、一過性のイベントではなく、季節ごとにイベントを企画するなど継続して誘客できるようにすべきではないか。

5 山川 知一郎（無会派）

スクールバスの無料化を

（答弁を求める者 市長、教育長）

- ・憲法26条の規定を遵守し、義務教育における保護者負担はなくすべきと考えるが、市内各小中学校の保護者負担の実態は。
- ・小学校のスクールバスは無料であるが、中学校のスクールバスを有料としている根拠は。
- ・スクールバス事業費は、地方交付税の算定基準に入っており、国もスクールバス事業は公費で賄うことを原則としている。スクールバスの保護者負担をなくすべきと考えるがどうか。

足湯設置など、観光活性化について

（答弁を求める者 市長）

- ・再来年の新幹線金沢開業を見据え、観光活性化を図るとして、足湯の設置などが提案されているが、本当に効果が期待できるのか疑問である。その企画は、地元住民の要求なのか。どのような経過で提案することになったのか。
- ・全国的にみて、足湯設置で観光活性化に成功している例はあるのか。
- ・湯のまち広場は、駐車場の拡張が必要と考えるがどうか。
- ・「湯けむり横丁」は今後どうするのか。

6 卯目 ひろみ（無会派）

市民への消費者教育について

（答弁を求める者 市長、教育長）

- ・オレオレ詐欺に代表される消費者被害の状況は。
- ・消費者相談窓口では、どのような相談があるのか。
- ・消費者教育をどのように認識しているのか。
- ・これまでに行ってきた周知啓蒙活動はどのようなものか。
- ・幼稚園、保育所、小、中学校及び高校の授業に消費者教育を取り入れる予定はあるのか。